

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成30年4月12日 (2018.4.12)

【公表番号】特表2017-513969(P2017-513969A)

【公表日】平成29年6月1日 (2017.6.1)

【年通号数】公開・登録公報2017-020

【出願番号】特願2016-556951(P2016-556951)

【国際特許分類】

C 0 9 J 201/00 (2006.01)

C 0 9 J 11/08 (2006.01)

C 0 9 J 7/20 (2018.01)

C 0 9 J 121/00 (2006.01)

C 0 9 J 11/06 (2006.01)

B 3 2 B 5/18 (2006.01)

【 F I 】

C 0 9 J 201/00

C 0 9 J 11/08

C 0 9 J 7/02 Z

C 0 9 J 121/00

C 0 9 J 11/06

B 3 2 B 5/18

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月28日 (2018.2.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

5 0 ～ 9 9 % 接着剤成分と、

0 ～ 3 % 架橋剤と、

0 ～ 3 % 抗酸化剤と、

接着剤製剤全般に分散される 0 . 1 ～ 1 0 % 膨脹可能な微小球体と、  
を含む接着剤製剤。

【請求項 2】

充填剤、顔料、可塑剤、耐燃剤、紫外線安定剤、及びそれらの組み合わせで構成される  
グループから選ばれる 0 . 1 ～ 3 0 % の少なくとも一つの剤をさらに含む、請求項 1 に記  
載の接着剤製剤。

【請求項 3】

0 . 1 ～ 4 0 % 粘着付与剤をさらに含む、請求項 1 又は 2 に記載の接着剤製剤。

【請求項 4】

前記微小球体は、ガス充填された中空内部コアをカプセル化する熱可塑性ポリマーシェ  
ルを含む、請求項 1 乃至 3 のいずれかに記載の接着剤製剤。

【請求項 5】

前記微小球体は、膨脹前の非膨張状態において 5 ～ 7 5  $\mu$  m の範囲内の大きさを有する  
、請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の接着剤製剤。

【請求項 6】

前記微小球体は、70～220 の範囲内の温度への露出時に膨張状態となり、膨脹後に  $10 \sim 200 \mu\text{m}$  の範囲内の大きさを有する、請求項 1 乃至 5 のいずれかに記載の 接着剤製剤。

【請求項 7】

65～75%の前記接着剤成分と、  
25～35%の前記粘着付与剤と、  
0.1～1%の前記架橋剤と、  
0.25～1%の前記抗酸化剤と、  
1.5～4%の前記微小球体とを含む、請求項 1 乃至 6 のいずれかに記載の 接着剤製剤。

【請求項 8】

膜と、  
請求項 1 乃至 7 のいずれかに記載の接着剤製剤の層と、  
を含む層状接着剤組立体。

【請求項 9】

前記接着剤の層は第 1 層であり、前記組立体は接着剤の第 2 層をさらに含む、請求項 8 に記載の層状接着剤組立体。

【請求項 10】

前記接着剤の第 2 層は、前記接着剤の第 1 層が分散される前記膜の面と反対である膜の面に配置される、請求項 9 に記載の層状接着剤組立体。

【請求項 11】

前記接着剤の第 2 層は、50～99%接着剤成分、0～3%架橋剤、0～3%抗酸化剤、及び前記製剤全般に分散される 0.1～10%膨脹可能な微小球体を含む、請求項 9 又は 10 に記載の層状接着剤組立体。

【請求項 12】

前記接着剤の第 2 層は、0.1～40%の粘着付着剤をさらに含む、請求項 11 に記載の層状接着剤組立体。

【請求項 13】

基材に付着される部品への機械的衝撃を吸収する方法であって、  
50～99%接着剤成分、0～3%架橋剤、0～3%抗酸化剤、及び製剤全般に分散される 0.1～10%膨脹可能な微小球体を含む接着剤の層を提供する工程と、  
前記成分と前記基材との間に前記接着剤の層を配置する工程と、  
を含む方法。

【請求項 14】

接着剤の第 1 スキン層及び第 2 スキン層と、  
請求項 1 乃至 7 のいずれかに記載の接着剤製剤のコア層と、  
を含む層状接着剤組立体。

【請求項 15】

前記接着剤製剤は、65～75%の前記接着剤成分、25～40%の前記粘着付与剤、0.1～5%の前記架橋剤、0.25～3%の前記抗酸化剤、及び 1.5～5%の前記微小球体を含む、請求項 14 に記載の層状接着剤組立体。

【請求項 16】

前記接着剤のコア層は、ゴム接着剤成分を含む、請求項 14 又は 15 に記載の層状接着剤組立体。

【請求項 17】

前記スキン層のそれぞれは、ゴム接着剤成分を含む、請求項 14 又は 15 に記載の層状接着剤組立体。

【請求項 18】

前記第 1 スキン層及び第 2 スキン層とが同じ組成物である、請求項 14 乃至 17 のいずれかに記載の層状接着剤組立体。